

過半数代表選出を考えよう！③

★2021年秋田地本申9号

「公正で公平な透明性のある過半数代表選挙を求める 緊急申し入れ団体交渉」主な議論内容と確認事項！



組) 秋田運輸区で一部立候補者のみが、会社研修終了後の懇親会に参加し「立候補した〇〇〇です。宜しくお願いします。」と挨拶されていることは公平性に欠けるのではないかと感じる。
会) 全て業務の一環とはならず、会社として過半数代表選挙を目的として「場」を設けることはない。

組) 会社経費が使われていれば、一部の立候補者だけが挨拶するのは、推薦でもしているのかと感じる。不適切な取扱いである「使用者の意向に基づき選出」と捉えかねない。
会) 事実を把握していないので回答できないが、公正・公平となるよう指導はしていく。

会社経費を使用し、過半数代表選挙を目的として「場」を設けることはないことを確認

組) 問い合わせ窓口となっている管理者へ、選挙について質問に行った際「組合の立場できているならお答えできない」と話されている。組合差別であり、当該組合員はハラスメントを受けたと感じている。

会) 就業規則上、業務中の組合活動に当たることがあれば確認する場合があります。管理者の判断に委ねている。

組) 今回の管理者の発言は適切なのか？

会) 質問事項には答えており、組合差別・区別したと捉えられないように指導していく。

組合差別と捉えられることのないよう指導することを確認

組) 投票用紙を配布する際に、候補者の名前を指し「何を言いたいかわかっているよね」と言われている。特定の候補者に投票を働きかけることに当てはまる。事実について確認したか？

会) 事実については無いと確認している。威圧的な事も無かったと聞いている。

事実について認識一致せず

組) 私たちが把握している事実と違う。昨年も秋田運輸区で管理者の不適切な対応があり指摘してきた。何故、今年もこのような事象があると声が出されるのか。

会) そのような事実は無いと聞いている。不適切な取り扱いを行わないように教育している。

組) 投票用紙を渡すさいに、何か話をする必要はあるのか？

会) 記入方法や、昨年と違う取り扱いがあるなど、質問があれば答えることもある。

組) 「開票前に投票箱を開けてみようかな？」など選挙管理する管理者の不適切な発言もあったと報告されている。不適切な手続きについて理解していない管理者がいる。

会) 開票前に開けたという事実は無く、そのような言動も無いと確認している。不正の無いように投票箱に封印するなど対策している箇所もある。

組) 開票に立ち会うことで公平性が保たれるのではないかと？

会) 候補者本人が勤務時間外で立ち会うことになる。立ち合い希望があれば箇所長に申し出て欲しい。

開票立会について確認

**公正・公平な過半数代表選挙実現のため、不適切な手続きがないか？
団体交渉確認事項が遵守されているか？職場からのチェック機能を発揮しよう！**